令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 応募要項

≪募集期間:令和7年4月1日(火)~令和7年5月7日(水)必着≫

1. 金沢市福祉ボランティア活動育成事業(ボランティアグループ活動費助成)

この事業は、金沢市社会福祉協議会が、金沢市福祉ボランティア活動育成事業交付金により、金沢市民の福祉ボランティア活動推進を図るためにボランティアグループ(以下「団体」という)の活動費の一部を助成するものです。

2. 対象となるボランティア活動

次の(1)、(2)の条件のいずれかを満たす活動

- (1) 以下のいずれかの場所で行われる活動
 - ア. 社会福祉施設又は福祉に関する事業所
 - イ. 介護・医療施設
 - ウ. その他前各号に準ずるものとして助成審査委員会が特に必要と認めた場所
- (2) 以下のいずれかを対象とした活動
 - ア. 高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する 高齢者を対象とする活動に限る)
 - イ. 障害児(者)
 - ウ. 生活困窮者
 - エ. ひとり親家庭
 - オ. 社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等)
 - カ. 不登校児童
 - キ. 貧困の状況にある子ども
 - ク. 乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、 文化、運動等のメニューを継続するものは除く)
 - ※ただし、金沢市又は金沢市社会福祉協議会からの補助事業、助成事業、委託事業におけるボランティア活動は除く。

3. 助成対象となる団体

- (1) 10名以上の会員で構成され、主に金沢市内で自主的に継続してボランティア活動を行う団体 のうち、以下のいずれかの条件を満たす団体
 - ア. 2の対象となるボランティア活動を年12回以上行い、かつ、延べ60人以上の会員が参加 している団体
 - イ. 当該団体の活動全体に占める2の対象となるボランティア活動の割合が50%以上の団体
- (2) 以下のいずれかに該当する場合は、原則として助成の対象としない。
 - ア. ロータリークラブ、ライオンズクラブその他これに類する団体
 - イ. 株式会社、有限会社、医療法人、社会福祉法人、宗教法人、特定非営利活動法人(NPO法 人)など法人格を有する団体
 - ウ. 助成金を受ける年度における前年度繰越金が、当該年度の収入総額の50%を超える団体、 もしくは、助成金を受ける年度における前年度繰越金が前年度の助成額を超える団体
 - エ. 助成金を受ける年度における予備費が助成申請額を超える団体

(3) その他

別々の申請団体において、会員の過半数もしくは代表者等が他の団体と重複しているなど、 同一の活動と認められる場合、助成団体は1つの団体とする。

4. 対象となるボランティア活動の実施期間

令和7年度(令和7年4月1日~令和8年3月31日)の活動を対象とします。

5. 助成申請額及び上限額

助成金の申請額及び上限額は以下のとおりとします。

本事業の助成を初めて受けた年度	助成申請額(千円未満切捨て)	助成金の上限
令和3年度(2021年)以降	助成対象経費の 1/2 以内の額	7万円
令和2年度(2020年)以前	助成対象経費の 1/3 以内の額	5万円

6. 対象となる経費

令和7年度のボランティア活動にかかる経費を対象とします。

- ①通信費、賃借料、消耗品費、交通費、会議費、研修費、器材等購入費、原材料費
- ②その他、助成審査委員会が特に必要と認めるもの

【対象とならない経費】

人件費、仕入代、ボランティア活動保険料、寄附金等、積立金、予備費、次年度繰越金 ※別紙「対象経費一覧」を参照してください。

7. 応募方法および応募期間

金沢市社会福祉協議会に、以下の申請書類を提出してください。

郵送又は持参に限ります。(平日のみ)FAXやメールでの応募はできません。

- ①助成金申請書(様式1)
- ②通帳の表紙裏のコピー(口座番号や支店名などが記載されているページ)
- ③事業実施計画書(様式2)、収支予算書(様式3)、ボランティア活動予定表(様式4)
- ④会員名簿(10名以上の氏名・住所)※様式は問いません
- ・受付後に追加資料の提出及び電話等による記載内容の確認を行うことがあります。 申請書類の控えを必ず保管してください。
- ・申請書類は、金沢ボランティアセンターホームページよりダウンロードできます。

ホームページ http://www.kana-syakyo.jp/volunteer/kvcg.html ホーム > ボランティア情報 > 金沢ボランティアセンター概要



◎応募期間:令和7年4月1日(火)~令和7年5月7日(水)必着

8. 審査及び結果通知

助成審査委員会で審査した結果を6月末日までに書面にて通知します。

助成金額は、申請額よりも少なくなる場合があります。

審査結果に関わらず、申請書類は返却いたしません。

審査結果の理由についての問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

9. 助成金の交付

助成金の交付は、助成金申請書(様式1)に記載の口座に振り込みます。

10. 事業実績報告書の提出

助成事業終了後、事業実績報告書(様式5)、ボランティア活動報告表(様式6)、収支決算書 (様式7)を提出していただきます。

それらを確認し、応募要項の2及び3に定める事項に抵触した場合は、助成金を全額返納していただきます。また、助成金額が上限割合を超えた場合、超過額を返納していただきます。

11. 個人情報

応募に際し取得する個人情報は、助成審査、結果報告、助成金送金、事業報告、アンケート、活動調査、その他本助成事業に関する事務手続に利用します。また、助成決定した団体名は一般公開します。

≪問い合わせ先≫

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会/金沢ボランティアセンター

〒920-0864 金沢市高岡町7-25 金沢市松ヶ枝福祉館2階

電 話:076(231)3725 (平日 9:00~17:45)

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 (ボランティアグループ活動費助成) 申請書

		申請日:令和7年 月 日
助	成申請額	金 千 0 0 0 円 (千円単位としてください)
	団体名	フリガナ
申	グルプ名	
請	所 在 地	T —
団	月 往 地	
体		フリガナ
	代表者名	⑩ (会員数: 名)
	本物出	□事務所 □自宅 □勤務先 □その他()
連絡責任者	連絡先	※昼間の連絡が可能な連絡先を記入してください。
責任	+n \l/ 1/	フリガナ 電話番号
者	担当者氏名	(携帯電話) ()
	N A	E-mail @
		※申請団体の所在地と異なる場合記載してください。(同一の場合は空欄)
		_
書類	算等送付先	〒 −
書類	等送付先	
書類	頁等送付先	あて名

助成が決定した場合の振込先

銀行名	銀 行 信用金庫 農 協	店名	本店支店
(左 詰) 口座番号		預金種類	普通 • 当座
フリガナロ座名義			

- 注1) 通帳の表紙裏のページ (カタカナ表示のある面) のコピーを必ず添付して下さい。
- 注2) ゆうちょ銀行口座への振込は、振込用の店名・預金種目・口座番号が必要です。 銀行振込用の口座を印字した部分の通帳のコピーを必ず添付して下さい。

※ 申込期限 令和7年5月7日(水)必着

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業(ボランティアグループ活動費助成)申請書

申請日:令和7年 4月 1日

助成申請額	金	7	手	0	0	0	円(千円単位としてください)
-------	---	---	----------	---	---	---	----------------

	団体名かがいて、名	フリガナ ボランティアグループ〇〇〇
申		ボランティアグル一プ〇〇〇
請	所 在 地	〒□□□-□□□ 金沢市○○町△△△-△△ □□公民館内
体		フリガナ カナザワ タロウ
	代表者名	金沢 太郎 (会員数: 10 名)
連絡責任者	連絡先	□事務所 ☑ 自宅 □勤務先 □その他 () ※昼間の連絡が可能な連絡先を記入してください。
責任	担当者	フリガナ 電話番号 $\Delta\Delta\Delta-\Delta\Delta\Delta-\Delta\Delta\Delta$
者	<u>担</u> ヨ有 氏 名	カナザワ ハナコ $(携帯電話)$ $(\Delta\Delta\Delta-\Delta\Delta\Delta\Delta-\Delta\Delta\Delta\Delta)$
	八 石	金沢 花子 E-mail ××××@yahoo.co.jp
		※申請団体の所在地と異なる場合記載してください。(同一の場合は空欄)
		T000-000
書類	質等送付先	金沢市〇〇町△△一△
		あて名・金沢・花子・

助成が	決定	した場合	の振込先

銀行名		(00	ı	銀信農	/ 14 314	行 庫 協	店名	OOO 本店 支店
(左 詰) 口座番号	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	預金種類	普通・当座
ボランティアク					•				
フリガナロ座名義						ボ	ラン	ティアグル	ープ〇〇〇

- 注1) 通帳の表紙裏のページ(カタカナ表示のある面)のコピーを必ず添付して下さい。
- 注2) ゆうちょ銀行口座への振込は、振込用の店名・預金種目・口座番号が必要です。 銀行振込用の口座を印字した部分の通帳のコピーを必ず添付して下さい。

※ 申込期限 令和7年5月7日(水)必着

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 事業実施計画書

設立年月日	
活動分野	□高齢者 □障害者 □児童 □その他()
表彰・受賞歴	□金沢市社会福祉大会大会長表彰 (受賞年月日: 年 月) □石川県社会福祉大会大会長表彰 (受賞年月日: 年 月) □その他() (受賞年月日: 年 月) ※グループ名を変更した場合でも活動内容が同様であればご記入ください。
団 体 名 グループ名	
事業の目的	
42802 [13]	
	A - - - A - - A - -
	会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、会員の資質向上を図るための研修、事前練習等の団体の構成員のみで完結する自主的活動を記載してください。(日時、場所等)
	会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、会員の資質向上を図るための研修、事前練習等の団体の構成員のみで完結する自主的活動を記載してください。(日時、場所等)
事業の内容	
事業の内容 (※)	
(**)	
(**)	
(**)	

※金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項の2に掲げるボランティア活動(高齢者、障害者、生活困窮者等への直接的なボランティア活動)の予定は、ボランティア活動予定表(様式4)に記載してください。

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 事業実施計画書

活動分野	☑高齢者 □障	害者 □児童 □]その他()		
設立年月日	□昭和 ☑平	成 □令和	20年	3月		
	☑金沢市社会福	祉大会大会長表章	(受	賞年月日:	令和3年	9月)
主张、巫贵麻	□石川県社会福	祉大会大会長表章	(受	賞年月日:	年	月)
表彰・受賞歴	□その他()(受	堂年月日:	年	月)
	※グループ名を	変更した場合でも	活動内容が	司様であれば	ご記入くだる	さい。

団 体 名 グループ名	ボランティアグループ〇〇〇
	 高齢者の居場所づくりを行い、様々な活動を通して、高齢者の介護予防と健康な体づくりを
事業の早ぬ	推進する。また、高齢者施設へ訪問し、施設内の清掃や利用者との余暇活動の補助を行う。
事業の目的	
	会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、会員の資質向上を図るための研修、事前練習 等の団体の構成員のみで完結する自主的活動を記載してください。(日時、場所等)
	○定例会(年4回)(○月○日、○月○日、○月○日、○月○日)10時~11時
事業の中容	場所:××公民館 内容:施設訪問日の計画、決算報告など
事業の内容 (※)	○研修会(年2回)(○月○日)9時~17時
	場所:××福祉センター 内容:介護福祉士から認知症や傾聴について学ぶ
	〇手作り教室(年1回)(〇月〇日) 9時~11時
	場所:××公民館 内容:施設のお年寄りヘクリスマスカードと小物を作成
	地域内で高齢者の孤立化を防ぎ、元気な高齢者が増え、介護予防につなげることができる。
	また、参加するボランティアにとっても高齢者に喜んでもらうことで、やりがいや楽しさを
車業の効甲	感じることができ、生きがいづくりにつながっている。ボランティア活動が広がることで、
事業の効果	地域住民間のつながりが深まり、住みよい街づくりにつながる。

[※]金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項の2に掲げるボランティア活動(高齢者、障害者、生活困窮者等への直接的なボランティア活動)の予定は、ボランティア活動予定表(様式4)に記載してください。

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支予算書

団体名

(単	<i>,</i> , ,		\rightarrow
$I \square I$	1		1111
1 1111/	11/		
\ 	·/-	•	1 1/

収 入	予 算 額	内 訳(必ずご記入下さい)
本助成金(申請額) ※1		金沢市福祉ボランティア活動育成事業申請額
他の助成金・補助金等(見込含む)		
団体・グループ年会費		
参加費・売上金等		
積 立 金		
前 年 度 繰 越 金		
その他の収入		
合 計 ※2		

(単位:円)

Ē			(単位:円)
	支 出	予算額	内 訳(必ずご記入下さい)
	通信費		
	賃 借 料		
	消耗品費		
対	器材等購入費		
象	原材料費		
経	交 通 費		
費	会 議 費		
	研 修 費		
	その他		
	小 計 ①		
	人 件 費		
	仕 入 代		
対	ボランティア活動保険料		
象	寄 附 金 等		
外	積 立 金		
経	予 備 費		
費	次年度繰越金		
	その他		
	小 計 ②		
合	計(①+②)※2		

- ※1 令和3年度以降に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、7万円です。 令和2年度以前に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、5万円です。
- ※2 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支予算書

団体名 〇〇〇ボランティア

(単位:円)

		(単位:円)
収 入	予 算 額	内 訳(必ずご記入下さい)
本助成金(申請額) ※1	70, 000	金沢市福祉ボランティア活動育成事業申請額
他の助成金・補助金等(見込含む)	76, 000	○○助成金 50,000 円、○○補助金@26,000
団体・グループ年会費	28, 000	@2,000×14名
参加費・売上金等	15, 000	バザー売上げ
積 立 金	30,000	事務作業用パソコン購入費(@30,000×3年予定)
前年度繰越金	7, 700.	※昨年度の助成額未満、かつ、収入合計の50%未満となる必要があります。
その他の収入	0	上記以外の収入(寄附金など)
合 計 ※2	226, 700	
		(単位:円)
支 出	予算額	内 訳(必ずご記入下さい)
通 信 費	8, 400	切手@84×100 枚
賃 借 料	5, 000	ビデオカメラレンタル代@5,000×1台
消 耗 品 費	2,000	コピー用紙、ボールペンなど
対 器材等購入費	30,000	CD ラジカセ@30,000×1 台
象 原材料費	35, 000	配食サービス用食材購入
経 交 通 費	50, 400	@300×14 人×12 か月
費 会 議 費	5, 200	コーヒー代@300×14名、会場代@1,000×1回
研修費	20,000	@5,000×2回×2人
その他	0	例) 令和3年度に初めて助成を受けたゲループ
小 計 ①	156, 000	助成対象経費 156,000×1/2=78,000 円 助成金の上限により申請額は70,000 円
人 件 費	0	9) 火金ツ上 火により中間快は <u>10,000 円</u>
仕 入 代	5, 000	バザー商品仕入代
対ボランティア活動保険料	1, 400	ボランティア活動保険 @100×14名
象 寄 附 金 等	0	
外 積 立 金	60,000	事務作業用パソコン購入費(@30,000×3年予定)
経 予 備 費	4, 300	例)積立開始から2年目の場合
費 次年度繰越金	0	・積立金の目的と予定を必ずご記入ください。
その他	0	・前年度からの積立分(30,000円)を含めた合計
小 計 ②	70, 700	■ 額をご記入ください。
合 計(①+②)※2	226, 700	

- ※1 令和3年度以降に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、7万円です。 令和2年度以前に初めて助成を受けた団体の申請額の上限は、5万円です。
- ※2 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。

令和7年度 ボランティア活動予定表 (1枚で書ききれない場合は、この紙を複写して使用ください。)

月	日時	回数	場所	対象者	内容	参加人数	備考
	合計						
	海福祉活動 第局記入欄)						

※ 記入上の注意等

- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いただくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 前年度の実績を踏まえて予定を記入し、内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア〜クの中から選び、該当する記号を記入下さい。

ア:高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る) イ:障害児(者) ウ:生活困窮者 エ:ひとり親家庭オ:社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ:不登校児童キ:貧困の状況にある子ども ク:乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く)

- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- ⑥ 最下段は記入しないでください。

令和7年度 ボランティア活動予定表

月	日時	回数	場所	対象 者	内	1容	参加 人数	備考
定期	的な活動							
	毎月第2 火曜日	12	特別養護老人ホーム ○○園	ア	入所者の話し 入所者の着権		120	
	毎月第4 木曜日	12	○○公民館	ア	ひとり暮らし 配食サービス	し高齢者への ス	120	
不定	期な活動例							
5	10 (水) 24 (水)	2	障害福祉サービス事 業所〇〇	イ	利用者と〇(利用者に〇(20	
7	16 (日)	2	○○公民館	ウ、エ	生活困窮世	帯に○○配布	10	
1	23 (日)	2	個人宅	丰	ひとり親家属	産に○○配布	10	
8	6 (目)	1	○○公園	ア〜ク	○○地区の盆踊りに参加		10	
10	8 (目)	1	○○公民館	ア〜ク	○○地区文化	と祭に参加	5	
11	12 (目)	1	個人宅	カ	ボランティアケ・ループ。代表者宅 で○○教室を開催		5	不登校児を招い ての手芸教室
12	5 (火) 19 (火)	2	児童養護施設〇〇	オ	入所者と〇〇をする 入所者に〇〇を披露		20	
2	20 (火)	1	○○小学校	牛	総合学習の一環で活動を 紹介した		10	
	合計 34					330		
うち	うち福祉活動			延べ参加人数	をご記入	ください。		
(事	8局記入欄)					例)1回の活動につき参加者10人であれば		
※ 記入上の注意等 10 人×12 回=120 人 となります。					となります。			

- ※ 記入上の注意等
- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いた だくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 前年度の実績を踏まえて予定を記入し、内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア〜クの中から選び、該当する記号を記入 下さい。

ア:高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢 者を対象とする活動に限る) イ:障害児(者) ウ:生活困窮者 エ:ひとり親家庭 オ:社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ:不登校児童 キ:貧困の状況にある子ども ク:乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動

- に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く)
- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- (6) 最下段は記入しないでください。

金沢市福祉ボランティア活動育成事業 対象経費一覧

対象経費…ボランティア活動を行うために必要な費用のことで、ボランティア活動を 行うのに実際にかかる費用、または準備にかかる費用のこと

対 象 経 費	内 容
通信費	電話及びファックス等の通信費、切手・はがき代、振込手数料等
賃借料	機材及び備品等のレンタル代 (レンタカー (バス)・パソコン・プロジェクタ・アンプ等)
消耗品費	事務用品(ノート、鉛筆、封筒等)等
機材等購入費	活動に必要な物品等の購入費用
原材料費	活動に必要な食材費、創作活動等の材料費(仕入代は除く)
交通費	バス運賃・電車代・ガソリン代・高速代・駐車料金など
会議費	打合せ等における茶菓子・飲み物代 (アルコールは除く)、 会場使用料など
研修費	研修に伴う外部講師謝礼・交通費・宿泊費 他の団体が実施する研修会や学習会等の参加費
その他	助成審査委員会が特に必要と認めるもの

金沢市福祉ボランティア活動育成事業 対象外経費一覧

対象外経費	内 容
人件費	給料、各種手当、社会保険料、謝金その他名称の如何を問わず、 会員に係るもの
仕入代	バザーなどで販売するための商品購入代など
ボランティア活動保険料	ボランティア活動保険 保険料自己負担分
寄附金等	他者・他団体に対する寄附金、会費、負担金等
積立金	特定の目的を持った積立金
予備費	急を要するときのための予備的経費
次年度繰越金	次年度繰越金
その他	上記以外の支出

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 実績報告書

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 会長 様

以下のと	とおり助成金の報告をしる	ます。	×	提出期限	令和8年()月0日	(O)
団体名							
代表者	Ø	代表者 連絡先	()			
担当者	ŧ	世 学					
	助成金額	円					-
活	1. 会員同士での打ち合わ事前は2000年の開放員(内立一)時・場下・回数	いかに結す		会員の資質		めの研修、ださ	₹V %
動							
内容							
711	2. 1年間の活動を通じて	得られたこと	を具体的は	こ記入してく	ださい。		

※金沢市福祉ボランティア活動育成事業応募要項の2に掲げるボランティア活動(高齢者、障害者、生活困窮者等への直接的なボランティア活動)の実績は、ボランティア活動報告表(様式6)に記載してください。

※活動内容に関する資料(写真やチラシ等)がありましたら添付してください。

令和7年度 ボランティア活動報告表 (1枚で書ききれない場合は、この紙を複写して使用ください。)

月	日時	回数	場所	対象 者	内容	参加人数	備考
					三日二		
			4		見して		
	合計						
	。福祉活動						

- ※ 記入上の注意等
- ① 貴ボランティアグループの活動回数及び活動回数に占める福祉活動の割合を把握するために記入いただくものです。
- ② 会員同士での打ち合わせ、企画のための会議、事前練習の回数等は記入いただく必要はありません。
- ③ 内容の補足説明があれば備考欄に記入ください。
- ④ 対象者欄には、ボランティア活動の対象となる方を下記のア〜オの中から選び、該当する記号を記入下さい。

ア:高齢者(ただし、生活機能向上を目的とする介護予防活動、又は一人暮らしや介護を要する高齢者を対象とする活動に限る) イ:障害児(者) ウ:生活困窮者 エ:ひとり親家庭

オ:社会的養護児童(被虐待児童、非行児童、施設入所又は里親委託児童等) カ:不登校児童

キ: 貧困の状況にある子ども ク: 乳幼児(ただし、一時預かりや未就園児に対する相談支援活動 に限る。なお、特定の遊び、文化、運動等のメニューを継続するものは除く)

- ⑤ 参加人数は、担い手となるボランティアの人数を記入ください。
- ⑥ 最下段は記入しないでください。

令和7年度 金沢市福祉ボランティア活動育成事業 収支決算書

<u>団体名</u>			
		(単位:	円)

本助成金 (決定額) 他の助成金・補助金等 団体・グループ年会費 参加費・売上金等 積 す				(単位:円 <i>)</i>
他の助成金・補助金等 団体・グループ年会費 参加費・売上金等 積		収入	決 算 額	内 訳(必ずご記入下さい)
団体・グループ年会費 参加費・売上金等 積 立	本助	」成金(決定額)		金沢市福祉ボランティア活動育成事業決定額
参加費・売上金等 積 立 前 年度線越金 その他の収入 支出 決算銀 内訳(必って記入下さい) 通 責費 資料 消耗品 器材き購売 原材 本 智 公 毒費 研 步ま その他 小計① 人件費 仕 入 代 ボランティア活動保険料 寄附金等 外 助成金返納 模立金 次年度繰越金 その他	他の	助成金・補助金等		
技	団体	・グループ年会費		
前 年 度 繰 越 金 そ の 他 の 収 入 合 計 ※1	参力	口費・売上金等		
その他の収入 合計※1 す 支出 決算報 内訳(必ずご記入下さい) 通音費 貨幣 資幣 海豚材料 高費 資幣 一方 一方	積	<u> </u>		
A	前	年 度 繰 越 金		
(単位 下	そ	の他の収入		
支出 決算報 内訳(必っご記入下さい) 通言費賃店型 資料 消耗品量 器材等購工 交通費 びの他 小計① 人件費 仕入代 ガランティア活動保険料 家附金等 外助成金返納 経費 び年度繰越金 その他		合 計 ※1		
通 言 費 賃 告 判 消 起 品 見 沿 報 費 交 通 費 会 養 費 研 多 表 そ の 他 小 計 ① 人 件 費 仕 入 代 対 ボランティア活動保険料 寄 附 金 等 外 助成金返納 経 費 次年度繰越金 そ の 他	_			(単位 円)
情 告 料		支 出	決算。	内 訳 (必っご記入下さい)
消耗 品 豆		通言費		
対象 原材料費 交通費 会養費 研りませる その他 小計① 人件費 仕入代 ガランティア活動保険料 客附金等 財成金返納 積立金 次年度繰越金 その他		賃		
R 村 整 交 重 費 会 養 費 研 歩 費 そ の 他 小 計 ① 人 件 費 仕 入 代 対 ボランティア活動保険料 客 附 金 等 外 助成金返納 経 費 次年度繰越金 そ の 他		消耗品量		
R 村 整 交 重 費 会 養 費 研 歩 費 そ の 他 小 計 ① 人 件 費 仕 入 代 対 ボランティア活動保険料 客 附 金 等 外 助成金返納 経 費 次年度繰越金 そ の 他		器材等購		
交 重 会 養 み 力 その他 小計① 人件費 人人代表 ボランティア活動保険料 事所金等 外助成金返納 財政金返納 経費 次年度繰越金 その他				
経費 会養費 研りませる その他 小計① 人件費 仕入代 対プンティア活動保険料 客附金等 外助成金返納 積立金 次年度繰越金 その他				
有 歩 その他 小計① 人件費 仕入代 対ボランティア活動保険料 寄附金等 外助成金返納 財成金返納 経費 次年度繰越金 その他				
その他 小計① 人件費 仕入代 対ボランティア活動保険料 寮附金等 外助成金返納 経費 次年度繰越金 その他	費 	研 <i>佐</i> 世		
小計① 人件費 仕入代 対プンティア活動保険料 家附金等 り助成金返納 経費 次年度繰越金 その他				
人 件 費 仕 入 代 対 ボランティア活動保険料 象 所 金 等 助 成 金 返納 経 積 立 金 次年度繰越金 そ の 他				
仕 入 代 対 ボランティア活動保険料 象 所 金 等 外 助成金返納 経 積 立 金 費 次年度繰越金 そ の 他				
対 ボランティア活動保険料 象 所 金 等 外 助成金返納 経 積 立 金 費 次年度繰越金 そ の 他				
象 寄附金等 外 助成金返納 経 積立金 費 次年度繰越金 その他	斘			
外 助成金返納 経 積 立 金 費 次年度繰越金 その他				
経 積 立 金 費 次年度繰越金 その他				
費 次年度繰越金 その他				
その他				
ル 計 ②				
		小 計 ②		
合 計(①+②)※1	合	計(①+②)※1		

※1 収入と支出の合計欄は、必ず一致するようにしてください。